



バングラで鉄道接続改善のコンサル受注

オリコンサル
グローバル

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルは14日、同
社を代表とする3社の共同

企業体で、バングラデシュ国鉄からアジア開発銀行（ADB）融資案件「バングラデシュ鉄道接続改善事業コンサルディング業務」を受注した。同日行われた契約調印式には、バングラデシュ鉄道省のヌルル・イスラム・スジャン大臣、フマユン・カビール次官、バングラデシュ国鉄のカアムル・アサン総裁、オリエンタルコンサルタンツグローバルの浅野雄司タッカ事務所長らが出席した。

受注したプロジェクトの契約期間は30カ月。11の鉄道サブプロジェクトについて

契約調印の様子。浅野タッカ事務所長（前列左）とヌルル大臣（2列目中央）（オリコンサルグローバル提供）

て事業化調査、設計、費用算出、事業計画の作成支援などを実施する。

バングラデシュでは貨物・旅客輸送の需要が急速に高まっている。主要都市、地方都市、港湾間の連結・接続の利便性が良い交通網の開発が必要とされる。